

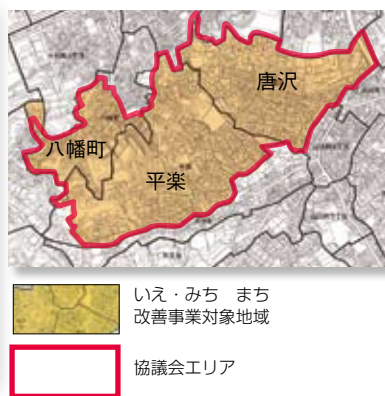
## 2. 唐沢・平楽・八幡町地区

スムーズな消火・救助をめざす、改善整備を先行したまちづくり

### ●位置図



### ●区域図



### ●地域特性

唐沢・平楽・八幡町地区は、早くから市街化された3つの町が隣接した地区。丘陵地である唐沢・平楽と平地の八幡町は、高低差10mを越す急斜面にて分断され、老朽家屋が問題の八幡町に対し、丘陵地の唐沢・平楽は、老朽化した擁壁や階段、狭い道路が多い上に、消防水利が不足している。



## 活動内容（活動成果）

- 平成17年から重点整備路線の地権者と交渉を始め、測量や設計を実施。18年度から狭い道路の拡幅整備工事に取り組み、24年3月現在で、約307mの道路拡幅整備が完了した。
- 18年3月に、地域へ「小広場用地の募集」を働きかけ、約10件の候補地に関する情報を得た。残念ながら、それらは条件が合致せず、取得にはいたらなかったが、新たな候補地を見つけ18年11月に小広場用地を確保した。
- 小広場用地の活用方法について、周辺住民による分科会で議論を行った。広場として開放することはできなかったが、地中への防火水槽の設置に関する理解を得て、消防水利の確保ができた。整備は21年1月に完成し、事前の十分な議論もあり、周辺住民にも納得してもらえる整備ができた。
- 15年の協議会設立から、「防災まちづくりニュース」を創刊し、24年2月の時点で、第15号まで発行。事業進捗の情報を発信し、地域住民だけでなく地区外に住む地権者へも配布しているため、広く情報が周知され、地区外地権者が所有する敷地の整備もスムーズに交渉ができた。

狭い道路拡幅整備（唐沢）



整備後



### ●地区諸元

協議会名	唐沢・平楽・八幡町地区防災まちづくり協議会
協議会エリア面積	40.2ha
人口	約6,300人（H17国勢調査結果より集計・推計）
組織体制・メンバー構成の概要	会員 会長1名、他11名

### ●経緯

H15.7	勉強会スタート
H15.8	協議会設立（第1回協議会を開催）
H15.9	アンケート調査を実施
H16.2	防災まちづくり計画の地元承認
H16.4	住宅市街地総合整備事業着手
H17.12	測量説明会を開催
H18.3	小広場用地の候補地募集チラシを配布
H18.8～19.2	狭い道路拡幅整備工事（その1）を実施
H18.11	小広場用地を取得
H19.1	小広場整備説明会を開催
H19.2～6	小広場分科会を開催（計4回）
H19.11～20.3	狭い道路拡幅及び防災関連施設等整備工事を実施
H20.9～21.1	狭い道路拡幅及び防災関連施設等整備工事を実施
H21.1～24.3	狭い道路拡幅整備工事（その3～6）を実施

## 活動の中の工夫点

- 早期に整備事例を作ることによって、「防災まちづくり」に関する地域住民の関心と理解を得ることができました。
- 整備において、地権者の意向を十分反映させるための設計協議を入念に行い、施工時の小まめな対応により、地権者に満足してもらえるよう心掛けています。満足してもらい、それが口コミで広がることで、自ら整備協力を申し出てくれる地権者も出てきました。
- この他、協議会会員が日常会話の中で地権者へ働き掛け、整備に結びつけたケースもあります。

## Topics

- 地区全域に対しては、老朽建築物の除却や不燃化建替えに関する助成制度を導入。この他、丘陵地の唐沢・平楽については、老朽化した擁壁や階段、狭い道路が多いうえに、消防水利が不足していることから、地区を東西に走る尾根道と南側ふもとの山元町とを南北に結ぶ3本の道路を、早期拡幅する重点路線として位置づけています。